



成田市立中台中学校 学校だより

文責：内田 淳

令和5年 6月30日（金）Vol.13

学校教育目標 『自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成』

「仲間も、自分も、大切にしよう」

「あきらめずに、取り組もう」



[【ホームページへ】](#)

燃えた！体育祭

今年度の体育祭は、種目の充実を図り、生徒主体で、5月末から活動を開始したものの、天候不順やインフルエンザ禍、また、暑さにより体調を崩した生徒もいて、生徒はもちろん、保護者の皆様にも、たくさんのご心配をおかけしました。皆様のご理解・ご協力をいただいたおかげで、27日(火)、ようやく実施することができました。あらためて、心から感謝申し上げます。

当日は、生徒たちの、諦めない前向きさと、団結して笑顔で取り組む姿が、随所で見られました。



【堂々たる入場行進。1ヶ月前に練習してきたことが、しっかりと身に付いていて、姿勢もよく、全員の息が合っていました】



【1年生の100m走。一人ひとりが全速力で、ゴールを目指して、ひたむきに駆け抜けました】

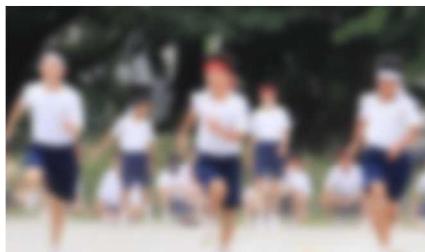


【3年生の100m走。最後の体育祭、万感の思いで走ります。おっと！女子のレースには 先生が乱入！生徒も本気、先生も本気です】



【2年生の団体競技「お手玉を棒げよ2023」。逃げ続け、追い続けるその姿は、まさに大自然の掟のようです。中学生のタフさには、心から感心します】

【1年生の団体競技「中台風の目」。何度も何度も練習し、競い合ってきた両クラス。コーンを回り、飛び越えてくぐって次の仲間にバトンパス。本番は最高のチームワークを発揮し、実に清々しい勝負を見させてくれました】



【2年生の100m走。心身ともにたくましくなり、部活や学校の中心として、これからますます期待のかかる学年です。燃やせ、魂！】



【デカパンをまとめた3人組が、敬愛する担任に次々と衣装を渡し、コスプレを完成させた方が勝つ…という、美しく激しい競技です。写真左・ゴスロリ調のワンピースに魚の頭巾をかぶっているのは、先生。写真中央・蝶の羽根のように学級旗を広げて金髪をなびかせているのは 先生。その後、校庭の真ん中で優雅に舞い踊る二人の姿に、みんな釘付けでした。この夏の主役は決まり！】



【1年生の長縄。練習の成果は着実に現れています。互いに励まし合う姿がさわやかでした】

【2年生の長縄。ミスが少なく、スムーズに飛び始めます。チームワークはもちろん、回す人の力も大きいでしょう】

【3年生の長縄。一人ひとりが高く跳んでいるのが特長。声も精一杯出して、一体感を高めて、全力を出し切っています】



【応援合戦ザ・ファイナル。最後の力を振り絞って、手をたたき、跳んで、声を出します。今年の体育祭の総仕上げとして、お互いの頑張りをたたえ合い、紅白リレーに向けて、士気をさらに高めています】

【紅白リレーは、ついにバトンがアンカーに！次々にバトンが渡って走り継がれていく様子に、みんなが大きな声援を送りました】

体育祭に向けて、生徒たちは、困難があっても諦めずに、その時・その場で、できることに真剣に取り組んできました。この体育祭の経験を糧にし、引き続き、様々な行事や、日々の教育活動を通して、一人ひとりのよさを伸ばし、可能性を広げていけるよう取り組んでまいります。

これからも、本校の教育活動に、ご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。